

大正地区 総合防災訓練

9月8日(日) 《各自治区等及び鳥取市弓道場》



近年、台風等による被害が頻発しています。特に水害の場合は、適時適切な避難が重要になります。しかし、素早く避難行動をとることはなかなか難しいことです。



このため、避難までの対応を実際に体験する防災訓練を実施しました。各自治区等から150名を超える参加があり、避難を体験していただくとともに、避難にあたっての注意点等のお話も聞いていただきました。

各自治区等におきましても、それぞれ決めておられる避難予定地へ向けた避難の、実地訓練等に取り組んでいただければと考えています。



まちづくりグラウンドゴルフ大会

11月10日(日) 《大正小学校校庭》



地域の皆さんの親睦をはかり、交流を深めるとともに、健康づくりに役立ててもらうため、誰でも気軽に参加し楽しめるスポーツの大会を企画しています。

例年、グラウンドゴルフを行なってきており、今年も大正小学校校庭で開催しました。大会では、ホールインワンに歓声が上がったり、美技を称えあったりと、和やかな交流があちこちで見られました。



優勝：山内禮子さん(徳団)
2位：西村正一さん(菖蒲)
3位：野村 毅さん(野寺)

いきいき地域づくり交流会

11月30日(土) 《大正地区公民館》

公民館を拠点として活動されている各種団体やグループ及び保育園、小中学校等の皆さんが一堂に会して交流を図る場として開催しています。今年度も60名を超える多くの方に参加いただき、盛大に開催されました。

出席された各組織等から、この1年の取り組みなどをご紹介いただき、それらを話題に、様々な意見交換が行われたことと思います。



花栽培運動の推進

各地域での花栽培を支援し、花が地域に咲き誇る、花いっぱい運動を進めています。花栽培により心あたったかで美しい地域環境を作っていくとする取り組みです。

1地区8,000円を限度に助成を行なっています。

花の種や苗の購入、プランターや土、肥料・農薬の購入などの経費が対象になります。年間何回でも限度額までなら対象となりますので、活用ください。



ほっと大正まちづくり協議会ニュース

2020.3

(H) 本気モードで (O) おもしろい(楽しい) (T) 取り組みを!!

No.53

事務局 大正地区公民館 (TEL 26-3982)

皆が主役の安全・安心で魅力ある住みよい地域づくり

ほっと大正まちづくり協議会は、平成21年に設立され、10年が過ぎました。

- 地域のまとまりと住民同士のふれあいや連帯づくり
 - 安全安心な地域づくり
- に向けて協議会は取り組んできました。

地区の皆様には、取り組みへのご理解、ご支援、ご協力をいただき、また、大正地区で活動されている、各種組織や団体、グループの皆さんと連携を図りながら、円滑に事業を進めていくことができました。ありがとうございました。

今後の活動に向けて

協議会をめぐる環境は変化してきています。また、協議会に対する地区の皆様の認識も高まってきています。このため、今年度、組織の簡素化等を図るため、規約の一部改正を行ないました。

主なものは、

- 1 協議会を構成する方々を、これまでの「構成員」から「委員」としました。
- 2 会議を「総会」と「役員会」とし、「代議員会」は廃止しました。
- 3 協議会に、「部門」を置くこととしていましたが、「部会」を置くことができるように変更しました。
- 4 設立当初から、協議会の円滑な運営が図られるよう協議・検討を行なっていた、「ワーキンググループ」を、正式な機関として位置づけました。

以上のような内容です。

組織は簡素化し、委員や役員の皆さんの負担が少しでも軽減できればと考えていますが、協議会の活動はより幅広く活発なものとなるよう求められています。地域づくりは、地域の皆さんの力が原動力です。今後の活動につきましても、さらなるお力添えをいただきますよう、お願いいたします。



まちづくり協議会が共催している事業の紹介

大正地区歴史探訪

10月12日(火)《大正地区公民館・菖蒲座光寺》



大正地区青少年育成協議会は、毎年、地域に伝わる文化や伝承を改めて掘り起こし、これを子ども達に伝えて行く事業を実施されています。今年度は第14回目の歴史探訪でした。まちづくり協議会もこの取り組みを共催しています。

千代川の大正地区から下流域の治水の歴史を訪ねたり、各集落に伝承されている麒麟獅子舞を鑑賞したり、徳尾の森に子どもたちの手形の看板を設置したり

等の取り組みを行なわれてきています。

今年は、雨で周りの散策はできませんでしたが、「日本三如来ゆかりの寺」菖蒲の座光寺に伝わる「因幡堂縁起絵巻」を拝観し、因幡薬師の由来等のお話や菖蒲座光寺の歴史などの説明を聞きました。

来年度以降、より多くの小学校や中学校の児童・生徒の皆さんが参加され、地域の歴史に触れ、誇りに感じていただけたらと考えます。



ほっと大正まちづくり協議会会長退任のご挨拶 会長 西根 俊一

大正地区住民の皆様におかれましては、益々ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃より当協議会にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、私事ではありますが拝命しておりましたほっと大正まちづくり協議会会長を、今度退任させていただくこととなりました。

初代会長土師高文さんの下、ワーキングメンバーへお誘いいただき、大正地区の事柄と一緒に学ばせていただき『安心・安全で魅力ある住みよい大正地区づくり』を目標に掲げ、地区大運動会、ほっとヨイ！ヨイ！夏まつり、総合防災訓練、いきいき地域づくり交流会など、大正地区公民館をはじめ各種団体の方々のご協力をいただき開催してきました。

交流会的事業を柱として、たくさんの住民の方々の参加を得て、お互いに顔が見えての楽しい会であったように思います。

今年、ほっと大正まちづくり協議会は設立11年目を迎えようとしています。

昨今の社会環境の変化により、まだまだ取り組まなければならない多くの課題があると思います。昔より大正地区は、相互共助の気持ちがしっかりした地域です。これから後もお互い助け合う気持ちを受け継いで、元気で住みよい地域づくりに向けて住民皆で一緒になり取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、在任中はたくさんの方々にご協力ご支援をいただき心より厚くお礼申し上げますと共に、地域の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、意を尽くしません退任のご挨拶とします。



ほっと大正まちづくり協議会の活動を振り返って

前大正地区公民館長・ほっと大正まちづくり協議会副会長 村上 俊章

鳥取市自治基本条例が平成20年10月1日に施行され、市民及び市は、参画と協働のまちづくりを推進するとされた。そして、鳥取市は市内61地区（公民館単位）に対し、それぞれの地域課題の解決を図るため「まちづくり協議会」の設置を指導した。

大正地区では、平成20年9月30日に「まちづくり協議会設立準備会」を設置して、まちづくり協議会の体制等について検討を進めた。苦心したのは、地区で活発に活動している10程の各種団体と新設するまちづくり協議会との関係であった。各種団体の上位組織として位置づければ、それぞれの団体の活動意欲を削ぎかねないとの判断のもと、各種団体を配下組織としないことで各種団体等に対し、指示・強制権を持たないこととした。考慮の結果、まちづくり協議会は、地域として取り組むべき課題・目標・活動計画を設定する、そして他の団体が扱わない又は団体単独で対応できない活動分野を扱うこととした。

まちづくり協議会規約・役員案は、平成21年5月9日開催の設立総会で承認、記念式典・講演会・祝賀会も開催され「ほっと大正まちづくり協議会」が誕生した。協議会の実働組織であったワーキンググループの尽力により地域コミュニティ計画案が策定され、平成22年5月に「大正地区地域コミュニティ計画」の制定を見た。同計画は「地域としての纏まりと活性化」、「安全安心な地域の確立」を活動の柱としている。特に総合防災訓練などの取り組みを進め、現状の事業内容に至っている。

まちづくり協議会の活動も初代土師高文会長と現西根俊一会長のもと10年を経過、地域の認知度・関心度もある程度高まった中、恒常化した事業も存在する。最近協議会規約の一部改正も行われた。新たな組織体制において事業の見直し推進を期待し、まちづくり協議会の今後益々の発展を祈念する。

安全安心ワーキンググループメンバーとしての10年を振り返って 村上 昇(山ヶ鼻)

平成21年8月20日に、ほっと大正まちづくり協議会の諮問機関としての第1回安全安心ワーキンググループ(WG)が開かれ、当時の土師会長、村上公民館長とWG10名で今後の取り組み等を検討しました。

翌年5月、協議会は地域コミュニティ計画を定め、当面、重点的に取り組む分野として「地域の活性化と安全安心(とりわけ防災)」が取り上げられました。以後、WGは40余回開催され、防災訓練等の取組内容について検討・提案を行ないました。

平成23年の東日本大震災をはじめとした多発する大災害により、避難体制の確立等一層の防災強化が求められていますが、WGへの参加により、地域社会が抱える問題の解決には、地域住民が自らの問題として考え、力を合わせて取り組む必要があると改めて感じました。

今後、当協議会の取組によって、人に優しい、しなやかで強い地域が実現することを願っております。

令和元年度(2019年度)の主な活動内容

大運動会

5月12日(日) <<大正小学校校庭>>

五月の爽やかな運動会日和の天候に恵まれ、令和になって初めての大会大正地区大運動会を開催することができました。

幼いお子さんから高齢の方まで、幅広い年齢層の皆さんにご参加いただき、楽しい運動会となりました。



自治区等の対抗競技では、熱戦が繰り広げられ、応援も盛り上がりしていました。

お世話をいただいた皆さんには、選手の依頼や運動会の準備などご苦労もあったことと思いますが、地域の絆がさらに強まるふれあいの機会になったのではと思います。

総合成績

- 優勝：菖蒲
- 2位：高草
- 3位：古海上・山ヶ鼻 徳尾



ほっとヨイ！ヨイ！夏まつり

7月27日(土) <<大正地区公民館駐車場>>

橋本実行委員長の力溢れる開会宣言に続き、恒例となりました大正保育園園児と大正地区児童有志によるじゃんしゃん傘踊りで、オープニングを飾っていただきました。

各種の食べ物コーナーや、子どもたちに人気の遊びのコーナーなど、多くの皆さんで長蛇の列となり、大いに楽しんでいただけたようです。



また、当地区の有志で構成された「さくら会」の皆さんによる踊りと、「因幡万葉おんな太鼓」の勇壮な和太鼓の演奏で、まつりを盛り上げていただきました。

大抽選会に続いて、最後に花火で名残を惜しみながらまつりは終わりました。